



佛事の常識・非常識



Q:仏壇まわりの変化はご先祖からのサインですか？A:決して惑わされませんように。

たとえば、お線香の煙がスーッと伸びて先端がクルンと円を描いた場合は、ご先祖様が喜んでいて証拠だとか、ろうそくの炎が高く上がれば上がるほど喜んでいて言われたりしますが、本当なのでしょうか？反対に、コップに水を入れて仏壇に置いておくと、水泡がつくことがあります。これは成仏していないご先祖からのサインと言う人がいますが、本当でしょうか？理屈と鼻くそは何にでもつくとは言いますが、誰が言ったか言いたい放題ですね。違う事柄同士を結び付けて考える考え方を仏教ではしません。つまりお線香の煙やろうそくの炎とご先祖の喜びを結び付けたりしません。ですからコップの水泡が成仏していないことと結びつけるのはなおさらナンセンスです。そうやって結び付けて、ありのままの事実から目を背けようとしている人間がいるだけです。なぜなら事実を直視するのが辛いからでしょう。仏教は事実をありのままに直視する智慧と勇気を受ける教えです。

寺ともさんこぼれ話 この度のこぼれ話も、ひと月の間に届いた声や新たなご縁をご紹介します。先月

から始まった自力整体教室。この教室にもともと参加しておられた寺ともさんもいらっしゃって、よほど徳成寺と強いご縁があるものだと思います。その他、寺ともインフォメーションを読んで参加申し込みされる方も何人かいらっしゃいました。今後も続けて頂きたいと思います。次は2011年8月にかわら版56号に、今月の寺ともさんとして紹介させて頂いた中村美穂さんが、6/15に結婚なさいました。当日は私たち住職・坊守も招いて頂いて、結婚式披露宴に列席致しました。着席したテーブルにこんなメッセージカードが添えられていました。「本日はお忙しい中、お越し下さり、さらにスピーチの件も快諾して下さい、本当にありがとうございます。優しい住職のお人柄と明るい奥様が作り出す雰囲気は徳成寺を身近に感じさせるのだと思います。肩の力を入れなくても立ち寄りたくなる徳成寺。これからも夫婦共々、よろしくお願ひします。」こちらこそ初々しい新郎新婦の姿に、幸せのオーラをたくさん頂きました。ありがとうございました。どうぞ素敵な家庭を築いて下さい。応援しています。

名前：ちょんちゃん
性別：♂
お年：11歳
種類：コーギーとの雑種
好物：かつてはコーヒー
苦手：高潮
住所：池本さん宅(高松市)
性格：飼い主に忠実

ご自慢のペットちゃん



ペットちゃんを募集しています。

エピソード：朝日町の事務所に迷い込んで来たちょんちゃんを飼うことになったそうです。近くの公園に捨てられていたらしく、虐待の痕もあつたそうです。苦手が高潮とあるように、平成16年の高潮の時に、首のところまで水につかって危なかったそうですよ。ちょんちゃんを助けるのを優先したために自動車も2台高潮につかって廃車になったそうです。周りの人から揚げ弁当や缶コーヒーをあげるの、生活習慣病になり、今では療養食のみ食べてます。

NHK 高松放送ゆう6かがわニュース



4/5午後6時50分放送

去る4/5にNHK高松ゆう6かがわニュースで、4月の徳成寺春の法要・福祉講座が紹介されました。後日担当者から「ラジオや、番組をご覧いただいてご参加下さった方が一人でもいらっしゃると大変嬉しいです。」というメッセージが寄せられました。

おまけ

毎回大人気の「布ぞり作り」です。参加者の皆さん、それぞれマイサイズの布ぞりが出来てとても嬉しかったです。足元から健康になって下さいね。

@:かわら版不要の方は恐れ入りますが087-821-6348へご連絡を。